

令和5年度 第11回

病院経営戦略会議報告

日時 令和5年9月5日（火） 13時00分～13時15分
場所 3階講堂会議室1・2
出席者 堀之内院長 小山副院長 増田副院長 朝見副院長 安西看護部長
堀越病院経営部長 高橋病院総務課長 池田病院施設管理課係長
富田病院財務課長 増田医事課長 小林情報管理室室長補佐
竹村患者支援センター主幹
事務局 病院総務課 坂口

内容

◎富田病院財務課長

【報告事項】

（令和6年度 病院事業会計当初予算編成について）

- ・令和6年度の当初予算を編成するにあたり、病院経営部及び患者支援センターに対して通知を発出した。予算編成を行うにあたり、事務の各課室から診療部、看護部に対して依頼等を行うことがある。予算計上漏れがでないよう、協力をお願いしたい。

（収支計画進行管理（第1四半期）について）

- ・収支計画の第1四半期の状況についてであるが、全体の収支状況については、収益は計画に対して約2億9,600万円下回り、費用は計画に対して約2億3,700万円上回った。このため、全体収支としては、計画に対して約5億3,300万円の収支悪化となっている。
- ・入院収益について、第1四半期の実績を月平均にすると、計画に対して約1億2,300万円下回っている。これは1日当たりの入院患者が計画に対し▲37.4人/日となったためである。ただし、病棟の一部休止は計画では見込んでいないため、これが影響していると考えられる。
- ・現時点で、通年ベースの試算をした場合、入院収益は計画に対して約14億5,400万円下回るものと推計する。
- ・外来収益について、第1四半期の実績を月平均にすると、計画に対して約2,300万円上回っている。1日当たり外来患者数は計画に対して21.6人/日上回り、1人当たり診療単価も計画に対して325円上回っているためである。
- ・現時点で、通年ベースを試算した場合、外来収益は計画に対して約2億7,000万

円上回るものと推計する。

- ・一方、費用については、給与費が概ね計画通り。材料費は計画に対して約1億2,500万円、経費は計画に対して約1億3,200万円上回っている状況である。

◎増田医事課長

【報告事項】

(スポーツ医学総合センターの取材対応について(8月30日、読売新聞))

- ・8月30日にスポーツ医学総合センターの概要(開設経緯、施設概要、設備、診療内容、診療体制等)について読売新聞からの取材を受けた。
- ・「女性スポーツ外来」と「アスリート検診(自費診療)」を新たに開始したので詳しく説明を行った。

(医事業務の入札について)

- ・本日、令和5年12月からの医事業務の入札を行い、業者が決定した。

◎堀之内院長

- ・紹介率が徐々に向上しているが、病院への訪問活動の再開が影響していると考えており、今後も訪問活動をしっかりと行っていきたい。
- ・9月4日より4階HCUの病床数を12床から14床運用に変更したが、重症患者さんの病床管理がしやすくなった。また、1階HCUも11床から12床運用と変更したが、これも院内の病床管理に良い方向へ影響がでている。